



男性の家事・育児への関わりは、私が若い頃と比べて着実に増えていると思います。ただ、仕事を持つ女性の目からは、まだまだ不十分と感じているかも知れません。

女性が活躍する社会の実現のためには、職場や家庭内での男性の一層の理解と協力は欠かせないことですが、それだけでは不十分です。加えて、長時間労働の是正など、働き方改革を実践していくことが必要と考えています。

北海道経済連合会 会長 高橋 賢友

北海道では労働力人口の減少が続き、道内企業にとって、「ダイバーシティ経営」、いわゆる女性をはじめ多様な人材を活用する取組は、ますます重要なテーマになっています。

女性が活躍するためには、女性が結婚や出産後も働き続けられる職場環境を整備して、安心して仕事をしていただくことが大切です。そのためには、経営トップが、女性活躍の必要性を理解し、強いリーダーシップで女性が活躍する職場風土を醸成しなければならないと思っています。

北海道経済連合会は、男性社会からダイバーシティ社会へ、企業の意識醸成を図りながら、女性がイキイキと活躍する社会作りを推進していきます。

北海道経済連合会について

北海道経済連合会(略称道経連)は、1974年12月に発足し、地域経済発展のため、北海道において経済活動を展開している企業、団体等約500社の会員で構成する総合経済団体です。産業振興や雇用などの産業経済社会に関する諸問題を調査研究・討議し、北海道における経済界の総意を取りまとめてその実現を図り、地域経済社会の振興を通じて、わが国経済社会の発展に寄与することを目的に活動を続けています。